

演者の皆様へ

1. 発表時間

- 1) 一般演題：発表9分、質疑3分です。質疑応答は座長の指示に従ってください。
- 2) 発表時間終了の1分前に黄ランプ、終了時に赤ランプにてお知らせいたします。必ず発表時間を厳守してください。

2. 発表方法

- 1) 発表機材はPCプレゼンテーション（1面映写）のみとし、以下のように対応いたします。
発表機材とデータ作成の詳細に関しては下記の「発表機材とデータの作成」をご参照ください。
A 発表データ（USBメモリ推奨）を持参
B ノートパソコン（Macintosh等）を持参
- 2) 画像枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。
- 3) 発表時には、舞台上のマウスならびにキーボードで操作をお願いいたします。舞台上のモニターはスクリーンと同じスライドが表示されております。持込PCの場合も同様です。
- 4) 次演者席を設けますので、前演者が登壇されましたら「次演者席」にご着席ください。

3. 発表データまたはノートパソコンの受付

【受付場所】 北海道立道民活動センター かでの2.7 4階ロビー

【受付日時】 3月10日(土) 9：00～16：00

- 1) 発表データまたはノートパソコンの受付は、セッション開始30分前までに完了ください。
- 2) 発表会場へはトラブル回避のため、プログラム開始15分前までにお越しください。
- 3) PC受付にて受付を済ませた発表データの入ったUSBメモリは、データをコピーし、その場で返却します。

4. 発表機材とデータの作成

A 発表データ持参の場合

- 1) 口演発表は、PCによる発表に限らせていただきます。
- 2) セッション開始30分前までにPC受付にて試写を行ってください。
- 3) 会場にはWindows7又は10、PowerPoint2007/2010/2013/2016がインストールされたPCを準備いたします。
- 4) 発表データは、USBメモリに保存してご持参ください。
- 5) アプリケーションはWindows版PowerPoint2007以降で作成してください。
- 6) フォントはOSに標準インストールされているものをご使用ください。
動画などの参照ファイルがある場合は、全データを同じフォルダに入れてください。
Windows7 (OS) 及び Windows Media Player11 以降の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(ファイルはWMV又はMP4形式を推奨いたします)
PowerPoint2010以降は、動画ファイルをPowerPointファイルに埋め込む機能がありますが、念のため動画ファイル単体もお持ちください。
- 7) プロジェクターの解像度は、XGA (1024×768) になります。このサイズと異なる場合は正常に表示されないことがあります。
- 8) Macintosh版PowerPointやKeynoteを使用される場合は、ご自身のノートパソコンをご持参ください。

- 9) 発表データは、会場内のパソコンに一旦コピーさせていただきますが、学会終了後に運営事務局にて責任を持って消去いたします。
- 10) 発表データは、事前に最新のウイルス駆除ソフトで必ずチェックしてください。
- 11) 発表時は、舞台上にキーボード、マウス、モニターがありますので、ご自身で操作をお願いいたします。
- 12) 「発表者ツール」の使用はできません。

B ノートパソコン持参の場合

- 1) セッション開始30分前までにPC受付にて外部出力の確認を行ってください。PC本体に画面が表示されても、実際に出力されない場合があるので、データを作成したPCがお持ち込みのPCと異なる場合はご注意ください。
- 2) PCに映像出力端子（D-sub15ピン）があることをご確認ください。D-sub15ピン以外の接続はできません。Macintoshや一部のノートPCでは本体にD-subポートが装備されていないため、外部出力コネクタを必ずお持ちください（メーカー純正品を推奨いたします）。USBtype-Cのみ装備のパソコンも変換コネクタをお持ちください。
- 3) バッテリーでの発表はトラブルの原因となりますので、ACアダプターは必ずご持参ください。
- 4) スリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。
- 5) プロジェクターの解像度は、XGA（1024×768）になります。このサイズと異なる場合は正常に表示されないことがあります。
- 6) 会場にて用意したプロジェクターと接続ができない場合に備え、バックアップ用データを、【A 発表データ持参の場合】の作成要領に準じて作成し、ご持参ください。
- 7) 「発表者ツール」の使用並びに円滑にプログラムを進行させるため、舞台上にパソコンを乗せ上げることは出来ません。
- 8) 講演終了後は出来るだけ速やかにPCのお引取りをお願いいたします。

5. 非会員の演者は、発表前に入会の手続きを行ってください。

6. 発表論文のお願い

口演内容は論文として日本生体電気・物理刺激研究会誌に掲載します。研究会終了後1ヵ月以内に下記事務局までご提出ください。論文投稿に関する書式一式は研究会当日にお渡しします。原稿の作成に際しては、本誌42頁の投稿規定をご参照ください。

【投稿原稿送付先】

日本生体電気・物理刺激研究会事務局
〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
京都府立医科大学大学院運動器機能再生外科学内
TEL：075-251-5551 FAX：075-251-5841
E-mail：jeps@koto.kpu-m.ac.jp

座長の皆様へ

1. 担当セッション開始予定の15分前までに、次座長席にご着席ください。
2. 進行は時間厳守でお願いいたします。